

第22回宮日シニアゴルフ選手権大会

大会役員

会長 町川安久(宮崎日日新聞社代表取締役社長)

運営委員会

委員長 井上浩一(宮崎ガス取締役相談役)
副委員長 和田雅実(宮崎日日新聞社常務取締役業務局長)
委員 横山哲也(延岡地区代表)
渡辺義久(西臼杵地区代表)
吉川慎一郎(日向地区代表)
西村悟(児湯地区代表)
園元忠男(西都地区代表)
朝隈正幸(宮崎地区代表)
石橋福美(宮崎地区代表)
楠元利夫(都城地区代表)
内村敏郎(小林・えびの地区代表)
外山徹(日南・串間地区代表)
花房邦明(宮崎レイクサイドゴルフ俱楽部取締役支配人)
成尾伸一郎(宮崎日日新聞社業務局営業部長)

競技委員会

委員長 野村年秋
副委員長 小園達弥
委員 崎田義雄
三輪修珍
佐藤金夫
長友信博
山下達郎
井上京子
乙守みえ子
松村知恵子
増田光則
井上清美

◎大会内容

本大会は宮崎県内のシニアゴルフプレーヤーが一堂に参加する。

☆と き 予選:平成29年9月29日(金)、30日(土)7:30スタート(アウト・イン同時スタート)
決勝:平成29年10月8日(日)7:30スタート(アウト・イン同時スタート)
☆と こ ろ 宮崎レイクサイドゴルフ俱楽部
宮崎県宮崎市清武町今泉丙1331-1 電話0985-85-8585
☆参 加 料 1人8,000円
☆主 催 宮崎日日新聞社
☆後 援 九州ゴルフ連盟 宮崎県ゴルフ協会
☆協 賛 プリヂストンスポーツセールスジャパン株 アサヒビール株 株ソラシドエア JA共済連宮崎
☆会場・特別協賛 宮崎レイクサイドゴルフ俱楽部
☆協 力 県内各地区運営委員・大会競技委員

◎参加資格

イ. 県内居住のアマチュアゴルファーであること。
ロ. シニアの部の年齢は55歳以上とする。(平成29年12月31日までに満55歳を迎える方)
ハ. ミッドシニアの部の年齢は65歳以上とする。(平成29年12月31日までに満65歳を迎える方)
二. グランドシニアの部の年齢は70歳以上とする。(平成29年12月31日までに満70歳を迎える方)

◎競技方法

本競技は、下記の大会ルールを適用する。大会ルールに適用のない事項はすべてJGA競技規則による。

イ. 大会ルール

- (1) アウトバウンズの境界は白杭、ラテラルウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- (2) すべてのウォーターハザードは、ラテラルウォーターハザードとする。
- (3) 排水溝は動かせない障害物とする。
- (4) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- (5) 樹木保護のための巻物施設(巻網など)は、コースの不可分の部分とする。
- (6) 指定練習場以外の練習は禁止する。
- (7) スルーグリーンのいずれの場所でも、自己のピッチマークに球がくいこんでいるときは、その球は、罰なしに、これを拾い上げて拭き、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所に出来るだけ近い所にドロップする事ができる。
- (8) 使用球:競技者の使用球は、日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。本条件の違反は競技失格とする。

(9) 距離測定器の使用は可とする。

(10) 溝とパンチマークの規格

『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用する。(裁定4/1/1)

(11) パッティンググリーン保護のため、メタルスパイクシューズ、およびタウン用シューズの使用を禁止する。

(12) 7~8番ホールの移動は、備え付けのリフトを利用すること。

(13) この他に、大会ルールの追加、削除、又は変更があった場合は、当日スタート室前に掲示する。

ロ.

◇予 選 ミッドシニア・グランドシニアの部:平成29年9月29日(金)午前7時30分スタート(アウト・イン同時スタート)

シニアの部:平成29年9月30日(土)午前7時30分より順次スタート(アウト・イン同時スタート)

◇決 勝 シニア・ミッドシニア・グランドシニアの部:平成29年10月8日(日)午前7時30分より順次スタート(アウト・イン同時スタート)

◇競技方法 予選18ホール、決勝18ホール、ストロークプレー(乗用カート使用のセルフプレー)

シニアの部:予選160名の中から上位80位まで。キャンセルが出た場合、繰り上げあり。(マッチングスコアカード方式で、トータル→10~18→13~18→16~18の順に採用。ここまで同グロスなら18番からのカウントバック)

ミッドシニアの部:予選100名の中から上位50位まで。キャンセルが出た場合、繰り上げあり。(マッチングスコアカード方式で、トータル→10~18→13~18→16~18の順に採用。ここまで同グロスなら18番からのカウントバック)

グランドシニアの部:予選60名の中から上位30位まで。キャンセルが出た場合、繰り上げあり。(マッチングスコアカード方式で、トータル→10~18→13~18→16~18の順に採用。ここまで同グロスなら18番からのカウントバック)

優勝決定は、2日間のトータルグロスによる。同グロスの場合は、サドンデスのプレイオフで優勝者を決める。

2位以下の順位は、2日間のトータルグロスによる。同グロスの場合は、2日目のスコアをマッチングスコアカード方式で、トータル→10~18→13~18→16~18の順に採用。ここまで同グロスなら18番からのカウントバックで決定する。

プレイオフが天候不順その他の理由で実施不可能な場合は、2位以下の順位決定方法に準ずる。

◇ 賞 シニアの部:優勝~3位までの選手に賞状と副賞、4~15位に副賞、決勝進出者全員に記念品贈呈。

ミッドシニアの部:優勝~2位までの選手に賞状と副賞、3~10位に副賞、決勝進出者全員に記念品贈呈。

グランドシニアの部:優勝の選手に賞状と副賞、2~5位に副賞、決勝進出者全員に記念品贈呈。

◎特典

イ. 大会当日代表選手のプレーフィーは特別料金とする。

ロ. 選手の練習ラウンドは、特別料金とする。

◎注意事項

① 出場選手に変更がある場合は、競技開催当日スタート30分前までに届け出ること。

② ルールの疑義または係争が起きた時は、2つのボールを打ってホールアウトし、あとで競技委員の判定を受けること。

③ 次の場合は原則として競技失格となる。

イ. スタート指定時刻に遅れたとき。

ロ. スコアカードの提出が著しく遅れたとき。

ハ. スコアカードの誤記(過少申告)、署名洩れのとき。

④ スロープレー防止を目的として、プレー中何の理由もなく前の組と1ホール以上空いたときは、その組には競技委員が付き注意を与える。それより3ホールまでに改善されない場合は、その組全員に1ペナルティを科す。さらに3ホール以内に改善されない場合は、その組全員にさらに2ペナルティを科す。さらに3ホール以内に改善されない場合は、その組全員競技失格とする場合がある。

⑤ マーカーについてはAのマーカーはB、BはC、CはD、DはAである。

⑥ 雨天決行する。

⑦ 決勝進出資格者のうち、無届または正当な理由がなく欠席した者は次年度参加を認めない。

⑧ 故意と思われる失格行為については次年度大会の出場を認めない。

⑨ 初日(予選日)が天候などの理由によりプレー不能になった場合、2日目にすべての決勝を1ラウンドで行う。また、2日目(決勝日)が天候などの理由によりプレー不能になった場合、1日目の成績で順位決定とする。

⑩ 競技委員会の判断で、天候不順などの理由でスタート時間が変更になる場合もある。

⑪ 宮崎県地区対抗ゴルフ選手権とシニアゴルフ選手権のダブルエントリーは可能。

⑫ グリーン上に於いてパター以外のクラブを使用してはならない。パターが破損又は、紛失した場合同伴者の同意を得てアイアンクラブ以外を使用する事を認める。